健康影響調査(小児)ご協力のお願い

平素から、町行政全般について、御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、この度の円城浄水場から、基準値以上の有機フッ素化合物(PFAS)が検出されたことについては、多大なるご迷惑やご心配をおかけしており、心より深くお詫び申し上げます。

健康影響調査は、PFAS による健康影響を評価することで、住民の方々の健康支援や不安 軽減に繋げるだけでなく、公衆衛生施策の提案に役立てることを目的として実施します。

その調査の一環として、健康状態や健康指標に関するデータを収集・把握するため、岡山 大学と川崎医科大学の監修・協力の下、アンケート調査を実施することとしました。<u>健康状態や健康指標について、円城浄水場区域での飲水の有無による比較を行うため、吉備中央町</u> 住民の皆様及び飲水対象者特定調査に登録の皆様に「健康調査票」を送付しております。な お、今回の調査は、2歳から17歳まで(令和6年9月2日時点)の方が対象となります。

調査で得た情報は、個人のお名前や回答内容が特定されることのないよう処理を行い、岡 山大学と川崎医科大学に分析を依頼します。ご返送いただいた健康調査票は、町が施錠可能 な場所で保管・管理します。また、調査で得た情報は、個人情報に関連する法律や規程にし たがって町が厳重に保存・管理いたします。

大変お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいま すようお願い申し上げます。

令和6年9月

吉備中央町長 山本 雅則

回答済の「健康調査票」を同封の返信用封筒に入れていただき、切手を 貼らずにポストへ投函してください。

返送期限:令和6年10月11日(金)

1. 調査について

1-1) 方法

この調査では、以下の項目を用いて、PFAS 曝露や PFAS 血中濃度と健康状態との関係を調べます。

調査票回答にかかる時間は約10分です。調査票の質問は、調査対象者(お子さん)の保護者の方が回答してください。また、調査票に回答いただいた調査対象者(お子さん)については、町が保持している乳幼児健診や学校健診の情報についても調査に使用させていただきます。なお、血液検査(小児)の対象は、飲水対象者特定調査に登録されている2歳以上17歳以下の方を予定しています。

調査票で取得する項目

氏名、住所、生年月日、性別、身長、体重、過去・現在の病気、出生時〜幼児期までの状況、日常の言動、保護者の方の学歴、喫煙・飲酒の状況

以下項目は、飲水対象者特定調査に登録されている方のみ

居住場所と期間、喫食の状況、血液検査の希望

*氏名、住所、生年月日等の個人を特定できる情報は、結果の返送や町が保有する健診情報との連結のために使用します。

血液検査(飲水対象者特定調査に登録されていて、血液検査を希望する方のみ)

PFAS、CBC、ALT、AST、 γ -GPT、中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール

☆お子さんの年齢が低いほど、採血が困難となる場合があります。詳しいことは、「4. 小児の方の採血に対するリスクについて」をご確認ください。

水道水飲用量

各世帯の使用水量(調査票での回答は不要です)

1-2)期間

アンケート調査は 2024年9月から 2024年10月11日までの期間で実施されます。回答済の「健康調査票」を同封の返信用封筒に入れていただき、切手を貼らずにポストへ投函してください。

1-3) 分析

分析は、岡山大学と川崎医科大学に依頼して行います。情報の受け渡しは、コード番号を付け、氏名等個人を特定できる情報は削除した状態で行います。また、調査対象者の方のプライバシー保護についても細心の注意を払います。

2. 調查対象者

調査票を用いた調査は、吉備中央町の住民及び、飲水対象者特定調査に登録されている2歳以上17歳以下の方全員を対象といたします。

血液検査につきましては、飲水対象者特定調査に登録されていて、検査を希望される2歳以上17歳以下の方全員を対象とする予定です。

血液検査に不安がある方や相談をご希望の方は、保健課(0866-54-1326)へお問い合わせいただくか、総合福祉センターでの出張相談窓口(毎週火曜日の午前9時から午後0時、祝日除く)にお越しください。

3. 調査に参加することにより生じる負担並びに予測されるリスク及び利益について 調査票を用いた調査での負担としましては、調査票への回答に約10分間の時間の 拘束があります。

血液検査に参加される方の負担としましては、採血会場に出向く時間的拘束と交通 費の負担、採血をしていただく負担、採血のため時間の拘束があります。利益としま しては、調査対象者(お子さん)の PFAS の血中濃度の結果を知ることができます。

4. 小児の方の採血に対するリスクについて

採血時のリスクについて、下記のことが生じる可能性があります。

- ・小児の方の採血は、年齢が低いほど血管が細く技術的に難しくなるため、血管損傷のリスクが高くなります。また、何度か針を刺す必要が生じたり、必要な採血量が確保できなかったりする場合があります。
- ・採血当日のお子さんの身体的・心理的状況(血管損傷のリスクや採血に対する不安、恐れ等)を総合的に考慮した結果、採血を中止することも考えられます。
- 採血の時に、血管迷走神経反射(緊張やストレスなどが原因で血圧の低下や脈拍の 減少などを起こすこと)がまれにあります。適切に対応できる場所の確保と人員の 配置をして行いますが、過去に、血管迷走神経反射を起こしたことがある方は、ベッドに横になった状態で採血をします。

5. 調査への参加について

<u>この調査への参加はお子さんの自由意思によるものです</u>。この調査についてご理解いただき、お子さんが調査に参加していただける場合は、調査票への回答をお願いします。なお、<u>飲水対象者特定調査に登録されていて、血液検査を希望されるお子さんは、本調査の回答が必須となります。また、現時点で血液検査を受けることを迷われている方は、本調査では「はい」を選択してください。</u>

6. 調査に関する相談への対応について

以下にお問い合わせください。

<問い合わせ先>

岡山県加賀郡吉備中央町豊野 1-2

吉備中央町保健課 0866-54-1326 (平日8:30~17:15)

<出張相談窓□>

岡山県加賀郡吉備中央町円城540-4

総合福祉センター 毎週火曜日(祝日除く)午前9時から午後0時まで